

資料2：ビジョンの体系（一覧）

住民、企業、行政が問題意識と課題解決に向けた方向性を共有し、ビジョンに位置づけた取組の具体化を目指します。

広島市合併50年記念プロジェクトを輝く！ 次の半世紀

【ビジョンの趣旨】

＜将来像（目指す姿）＞
伴・大塚地区をこんなまちにしたい…

古くからの風景に新しいまち並みが融合する、住みよさ実感の自主的に発展するまち
～「住み、働き、学び、憩い、護る」と自然、歴史文化、農の融合～

＜まちづくりの理念＞
将来像の実現に向けて、次の理念によって、まちづくりを進めます。

■西風新都2013が描く新しいまちを実現していきます

○「住み、働き、学び、憩う」の複合機能が集積した拠点の形成と「護る（防災・安全）」機能の導入
※「護る」には「防災力の向上」に加え、多面的な「安全の確保」を含みます。

○「学ぶ」機能では、国際交流や平和（研究・学習等）にも取り組みます。

■伴・大塚地区ならではの自然、歴史、農と暮らしとの共存を目指します

○資源・個性を引き継ぎ・創り・生かすまちづくり

■住民、企業、行政が一体となり、周辺地域とも連携してまちづくりに取り組みます

○参加と連携・協働、支え合いの仕組みづくりと実践

まちづくりの目標	主な取組 ★は早期に着手・実施すべきと考える取組	区分		
		WS	提言	
1 “200万人広島都市圏構想”の中核を担う西風新都の都市力づくり	①広島高速4号線と山陽自動車道との連結 ★	○	○	
	②大塚駅北交差点の立体化と大塚駅周辺における拠点づくり★	○	○	
	③西風新都内の幹線道路（外環状線、内環状線）の早期整備	○	○	
	④奥畑地区や春日野団地方面へのバイパスの整備	○	○	
	⑤火山山系に広島の将来を担う未来型のインダストリアルパークを建設 ★		○	
	⑥善當寺開発などの取組への住民参加 ★		○	
	⑦平地部のまちづくり	○	○	
	⑧農業・林業の再生・起業への挑戦	○	○	
	⑨地域と企業の連携・交流	○	○	
	⑩ひろしま西風新都・学園都市の形成	○	○	
	⑪デジタル田園都市国家構想の導入		○	
	⑫地域交通の充実・強化とスマート交通の実現	○	○	
	⑬防災・医療のサブ拠点の整備	○	○	
2 自然と歴史文化・農を未来につなぐまちづくり	①火山伝説や伝承、古くからの地名等の周知と活用 ★	○	○	
	②生きもの（ホタル等）のすみ環境の保全・活用 ★	○	○	
	③豊かな森の復活 ★	○	○	
	④農地の保全・活用及び農業の振興	○	○	
	⑤農や食・食文化を学び、体験する機会の確保	○	○	
	⑥伴・大塚・奥畑の資源・魅力の再発見と活用 ★	○	○	
	⑦地域探訪ルートづくり ★	○	○	
3 公共施設が地域に息づき資産となるまちづくり	①公共施設や土地利用、交通等のエリアマネジメント		○	
	②サンフレッチェ後の広域公園の魅力づくり ★	○	○	
	③環境公園の整備 ★		○	
	④環境教育センター（安佐南工場）の整備 ★		○	
	⑤安佐南工場の環境共生・美観づくり	⑤-1 工場への入口付近から建物間の美観 ★	○	○
		⑤-2 市道瀬戸・大下線の沿線の美観づくり ★	○	○
		⑤-3 大型ゴミ搬入システムの抜本的な対策の実施 ★	○	○
		⑤-4 脱化石燃料対策、地球温暖化対策の一環で、プラスチック類の処分を焼却から再利用に転換 ★	○	○
		⑤-5 広島・湯来線の拡幅工事の早期完了 ★	○	○
	⑥西風館の拡張における美観づくり	⑥-1 増設に伴う景観上の配慮 ★		○
	⑥-2 基本設計の段階からの住民の意見の反映 ★		○	
4 子どもたちがいきいきと学び活動できるまちづくり	①小・中学校共通対策	①-1 小・中学校の緊急総合対策（知育・体育・徳育及び防災・安全教育の向上） ★		○
		①-2 小・中学校の校舎、校庭一帯の防災対策 ★	○	○
		①-3 地域の歴史文化や自然にふれあう教育の推進 ★	○	
	②小学校対策	②-1 体育館・プール合体の新スポーツ施設の早期実現 ★		○
		②-2 体力向上対策 ★		○
		②-3 小学校校舎屋上の人工芝化（活動場所の確保） ★		○
		②-4 教師の業務環境の改善及び教育態勢の強化…アシスタント制度を導入 ★	○	○
		②-5 負荷を取り除く…登下校バス対策 ★	○	○
		②-6 周辺環境の改善…交通安全対策 ★	○	○
		②-7 小学校区の見直しによる遠距離通学対策 ★	○	
	③中学校対策	③-1 格技場の新設と体育館の改築、グラウンドの拡張 ★		○
		③-2 労働環境改善…増える教職員の働く環境整備 ★		○
		③-3 学校環境の改善…駐車場対策 ★		○
		③-4 生徒の安全対策…遠距離登校の生徒バス通学補助 ★	○	○
④防災対策・通学路の安全対策			○	
⑤子どもの活動の場づくり			○	
5 だれもが住みたいと思える安心のまちづくり	①地域共生社会の実現…「6 コミュニティの活性化…」にも関連		○	
	②安全・安心に登校でき、気軽に健康ウォーキングできる歩行環境づくり	②-1 「ゾーン30」の活用・普及などによる交通安全の確保 ★	○	○
		②-2 高齢者のための「健康ウォーキングゾーン」の整備 ★		○
		②-3 “福祉のみちづくり”…地区の道を“福祉のみち”に改良 ★		○
		②-4 大型車両等から歩行者を守る対策（交通マナー、注意喚起等） ★	○	
	③国の土砂災害防災センターの誘致			○
	④大塚川・奥畑川・細坂川流域の総合防災対策の実施 ★			○
	⑤広島西部山系直轄砂防事業の伴・大塚地区への適用、実施★			○
6 コミュニティの活性化と支え合いのまちづくり	①沼田合同庁舎の活用促進 ★		○	
	②多彩な人材が交流・参加するコミュニティづくり ★		○	
	③地域行事の継承・見直し・魅力づくりと推進体制の再構築★		○	
	④平和リーダーが育ち平和を発信する環境づくり（市立大の活用など） ★		○	
	⑤地域の公共施設や環境を点検する体制づくり…まちのパトロールとメンテナンス（維持管理・改善）		○	

1 全体的な推進体制

2 推進体制の強化と担い手づくり

3 計画の進行管理

4 ビジョンの具体化や体制（態勢）づくりに向けた留意点

【ビジョンの実現に向けて】

表の右上の「区分」の説明
WS：ワークショップで出た取組
提言：「西風新都の都市づくり等に関する提言」（2019年（令和元年）12月）、「要望書 西風新都のまちづくり編、教育編」（2020年（令和2年）3月）等